

163. たばこを吸う子への接し方

【問い】 中学校3年生になる一人息子ですが、夫も吸わないたばこを隠れて吸っております。今まで、親の言うことはなんでも素直にきいてくれ、F高校へ進学させたいと思っていた時、本当にショックです。親として、どう指導したらよいのか教えて下さい。

【答え】 たぶん息子さんはたばこの箱に「健康のため吸いすぎに注意しましょう」と表示があり、健康によくはないこと、また、未成年者の喫煙が法律で禁止されていること、のいずれも承知しているのではないのでしょうか。それなのになぜ吸うのかを考えてみて下さい。中学生の喫煙動機は①なんでも経験してみたいという単なる好奇心②群集心理から友達にさそわれての喫煙③親、教師への反抗、④学校、家庭生活への不満などが主なものです。お宅の息子さんの動機が③④だとすればおそらく一人息子ということで①いつまでも不当に子供扱いをしすぎている②素直であることをほめ過ぎている③親が過度の期待を押しつけている④行動すべてに親の監視の目が行き届きすぎている、などのことがなかったかを、親自身が反省してみることが大切です。もし、そうだとしたら精神的な独立を求め、自我を確立しようとする息子さんにとっては、たえられない日々ではなかったでしょうか。厳しくしかる前に、まず親としては、黙認をし許しているのではないこと、自分からやめることを信じて待っていることを知らせましょう。そして、自分の判断と決断で行動がとれる場と機会を与えて下さい。また、特に喫煙について未熟な場合、いきおい「口腔喫煙」より肺まで煙を吸いこむ「肺喫煙」になりやすく、体への害も大きいことを、実際に白紙に煙を吹きつけたタールの黒さから、実感としてとらえさせてください。進学や生活への悩みをふくめて、じっくり話しあってみてはいかがでしょうか。